

ゼネコン向けロードマップ： デジタル コンストラクション

建設プロジェクトがますます複雑化している今、
ゼネコン各社は新たなワークフローを導入しています。



72%

全世界の建設会社のうち 72% が、
デジタルトランスフォーメーションを
重要な優先事項としています。

(IDC/Autodesk のレポート)

昨今では、建設プロジェクトにおける計画と設計のフェーズがしばしば同時進行されるようになってきているため、ゼネコンはそうしたワークフローに対応してデータをしっかり把握する必要があります。そこで役に立つのが共通データ環境 (CDE) です。CDE を構築すると、プロジェクトライフサイクルに携わるすべての関係者に、次のようなメリットがもたらされます。



現場での手戻りが低減し、
品質が向上



プロジェクトのスケジュールや
コストの管理能力が高まる



他社との差別化による競争力強化で
案件の受注率が增加



“デジタル デリバリーを全面的に導入したところ、チームに大きなメリットがもたらされました。最大のメリットのひとつは、最終的に高品質な成果をクライアントに納品できることです。現場での手戻りも減り、設計から納品、引き渡しまでの全フェーズが、スムーズに進むようになりました”

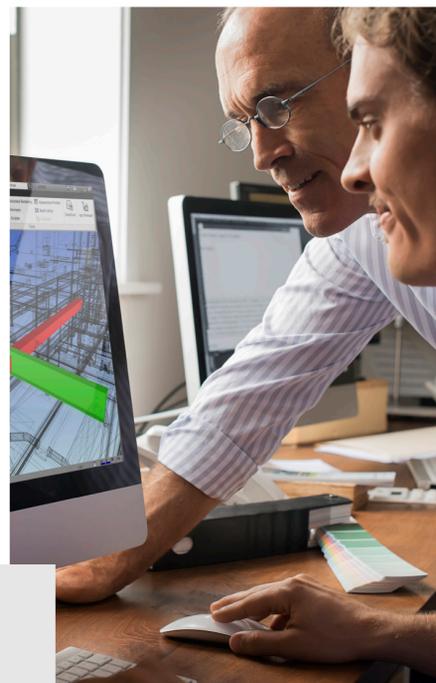
John Sisk & Son 社 プロジェクト ディレクター / Ger Hayes 氏

デジタル コンストラクションへ移行して、
成果を高める重要なプロセスを導入しましょう。

2D CAD から 3D BIM ワークフローへ移行する

モデリング、コーディネーション、干渉検出に 3D ツールを使用することで、複雑な問題を解決できます。建設会社は、次のような計測可能な成果を達成しています。

- ・ 手戻りにかかる時間やコストを削減
- ・ モデルの施工性を改善
- ・ プロジェクト利益の予測精度を向上
- ・ スケジュールを最適化
- ・ 正確かつ効率的な入札で、プロジェクト受注率を増加



Fortis 社は、施工に入る前に設計上の干渉をデジタル モデル上で解決できました。施工中に手戻りが生じた場合は **20 万ドル** を超える莫大なコストがかかっていたところでしたが、これを回避することができました。

クラウド上の BIM ワークフローで コラボレーション

共通データ環境でチーム、ツール、プロジェクト データをひとつに連携することで、次のことを達成できます。

- ・ 自動化された効率的なワークフローで、全体的な設計時間が短縮
- ・ 関係者間の効果的な連携で、クライアントの満足度が向上
- ・ 質の高いドキュメント管理で、引き渡し後の運用性が向上



Mace 社は、設計チームの作成した Revit BIM モデルを統合するプロセスを自動化することで、モデル管理にかかる時間を 1 週間につき **440 分** から **たった 10 分** までに削減し、全体的な設計時間を 98% 短縮することに成功しました。

詳細: Facebook データ センター プロジェクト

デジタル コンストラクションへの 移行を始めましょう

オートデスクは設計分野で広く信頼されるパートナーです。エンドツーエンドのソリューションで強力なエコシステムを構築し、建設プロジェクトを成功へと導きます。

Revit、AutoCAD、Navisworks をはじめとするオートデスクの BIM/CAD ツールと Autodesk Construction Cloud を組み合わせることで、建設プロジェクトの全フェーズにわたるシームレスな共通データ環境を構築できます。

[eBook を読む](#)

